

大郷町訪問

訪問日：平成25年11月7日（木）

大郷町の放課後子ども教室

大郷町では、4つの小学校が統合し大郷小学校となり、平成24年度から放課後子ども教室が運営されています。江戸時代の寺子屋をイメージし「郷子舎（さとこや）」と名付けられた大郷小放課後子ども教室は、学校に隣接する旧大谷幼稚園園舎を利用して活動を行っています。

教室での活動は、宿題への取り組みが中心となりますが、宿題が終わった児童はスタッフの方々と一緒に、折り紙やけん玉、あやとりなどの昔遊びに取り組んでいます。「宿題への取り組みが少しでも学力向上へつながればと考えています。」と、鹿野教育長さんにお話をいただきました。また、事業推進にあたり「大きな花火を上げる必要はない。子どもたちのためになる活動を地道に継続していくことが大切だ。」ともお話しいただきました。

「郷子舎」は自然に囲まれた素晴らしい環境の中にありました。スクールバスの都合で十分な活動時間が確保できない課題はありますが、今後、学校周辺の自然を生かした活動を取り入れるなどして、活動内容の充実を目指します。

学校区	実施場所	運営スタッフ	活動時間	開設日数
大郷小学校区 (登録児童66名)	郷子舎 (旧大谷幼稚園)	コーディネーター 7名 教育活動推進員 3名	週2回(火・木曜日) 14:30~16:30	57日 うち休業日 0日

☆☆郷子舎（大郷小学校区放課後子ども教室）☆☆



大郷町教育委員会で情報交換を行った後、教育長さんにもご同行いただき郷子舎を訪問しました。郷子舎の子どもたちは教育長さんに「園長！」と親しく話しかけてきます。以前、幼稚園長をしていたときの子どもたちだそうです。

郷子舎には、「低学年学習室」「高学年学習室」「郷っ子ひろば」の3つの教室があり、子どもたちが伸び伸びと活動できる空間がありました。学習室を2つに分けた理由は、学年が上がると教室に来る時間も次第に遅くなり、十分な時間が確保できないので学習効率を上げるために分けたそうです。

玄関では、スタッフの方が教室に来た児童の受付を行っています。受付を済ませた児童は、学習室に入り早速宿題開始です。スタッフさんに見守られ学習したノートやプリントには、郷子舎オリジナルのスタンプが押されます。また、「本読み」にもスタッフさんが耳を傾け、「上手に読めたね！」と言って本読みカードにサインまでしてあげます。ス

タッフの方々の優しく真剣な眼差しが印象に残りました。

宿題を終えた児童は「郷っ子ひろば」に移動し自由遊びです。スタッフさんが一緒に遊びながら、折り紙やあやとり、けん玉などの昔ながらの遊びを教えてくださいます。ここで、教育長さんもけん玉に挑戦。子どもたちから拍手喝采です。

「開設2年目でまだ手探りの状態ですが、日々の積み重ねを大切に子どもたちの成長を見守っていきたい。」と、スタッフ作成のお便りに綴られていました。



スタッフさん
笑顔で受付



ちゃんと勉強しろよ！
教育長さんも真剣指導！



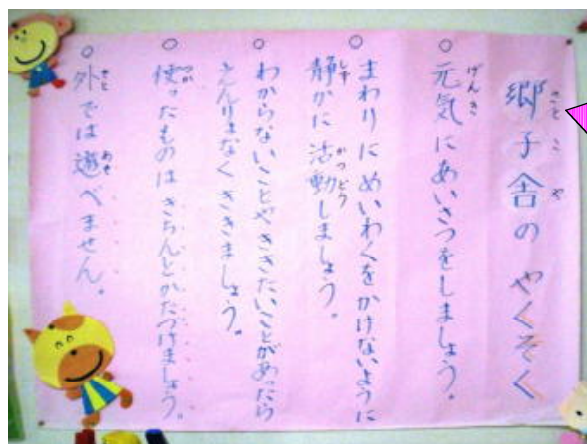
「本読み」に傾聴
上手に読めたね。



「郷子舎」特製スタンプ！
やる気が出るよね！



宿題が済んだら
スタッフさんと一緒に
自由遊び（あやとり）



みんなで守ろう！
「郷子舎」の約束